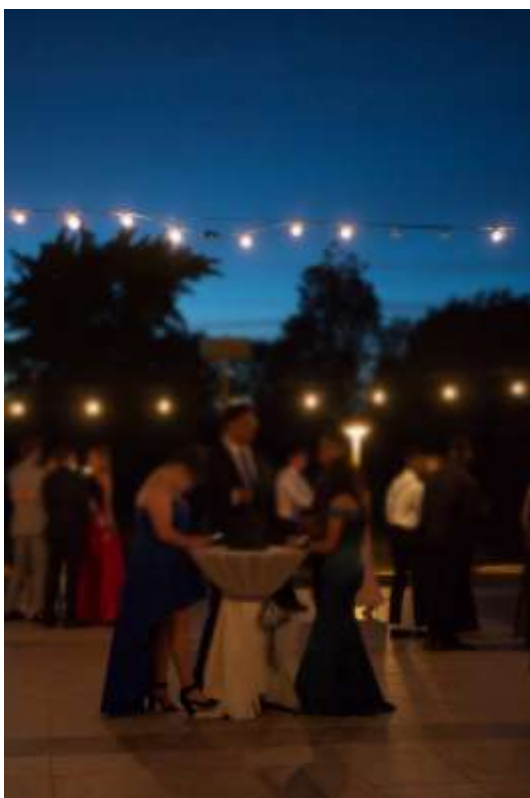


留学だより Ver.8

こんにちは。令和が始まって1ヶ月が経ちました。いよいよ帰国日も近づき、なかなか複雑な心境ではあります。

さて、アメリカの学校は8月から学校が始まり、5月に終わります。今回は、1年の締めくくりとして、シニア（高校3年に相当）の卒業をメインに、1年間の有終の美を飾る行事を紹介したいと思います。



はじめはプロムです。これは卒業するシニアと1学年下のジュニアのみが参加が許されるパーティです。それより下の学年は、シニアないしはジュニアの招待が無いと参加できません。

プロム自体は普通のダンスパーティーですが、それに相応しい正装が求められます。また、会場もホームカミングなどの他のダンスパーティーよりもランクが上がった場所が選ばれていました。

そして、最後の授業日がやってきました。シニアはその他の生徒よりも1週間早く授業が終わります。これはその日の授業中に小規模なパーティをした時の様子です。また、Ver.4で少し触れたAP Examもこの週に受けました。統計学については選択問題が90分、自由記述が90分の計180分のテストでした。ちなみに難易度はそこまで高くはない印象です。





卒業式は最後の授業の1週間後に行われました。総勢約400名の卒業生がフットボールフィールドに集います。卒業生は、紫色のアカデミックガウンを身にまとい、角帽をかぶります。ここはある程度知られていますが、角帽をアレンジできるのは知りませんでした。この学校らしい雰囲気です。

さて、去年の9月からお送りしてきた留学だよりですが、今回が最終回となります。およそ1年弱と長いようで短い期間のアメリカ留学でしたが、貴重な経験となりました。最後に、今回の留学について私をあらゆる面からサポートしてくれた澤田先生・後任の指田先生をはじめとする日本の先生方や友人、アメリカでの日々をともに紡いでくれた Mr. Baughman をはじめとする先生方、かけがえのない出会いをもたらしてくれた友人、そして私の家族に対し、書き表せないほどの感謝を表します。

1年間お付き合いいただき、ありがとうございました。

板橋